

なでしこ

令和2年3月1日
第283号

発行：尼崎市少年補導委員連絡協議会
事務局：尼崎市教育委員会社会教育課
青少年愛護担当

【所在地】尼崎市三反田町1丁目1-1

【電話】06-6423-8501

機関誌「なでしこ」は尼崎市各地域で青少年の健全育成を見守る少年補導委員による情報誌です。「なでしこ」の花言葉は「注意する・さとす」です。子どもの頭を撫でながらさとしてもらいたいという願いをこめています。



第40回永年勤続表彰式及び体験発表会 体験発表を終えて



1月17日、「第40回尼崎市少年補導委員永年勤続表彰式及び体験発表会」が開催されました。

第1部の永年勤続表彰式に引き続き第2部の体験発表会では、各地区から選ばれた6名の発表者がそれぞれ、補導委員に推薦された経緯や補導活動における苦労話、少年達とのかかわりの中から得た貴重な体験、感動したこと等々熱く語られました。

発表いただいた方に「体験発表を終えて」感想をお寄せいただきました。

体験発表の順番を待つ間、他の皆様の貴重な発表を聞かせていただきました。補導委員として私は何をしてきたのだろうと恥ずかしくて汗が噴き出してしまいました。折角の機会を頂いたのだから上手に話さなくてはと気負っていたのでしょう。

日頃の地道な声掛けが、いかに大切か改めて気づきました。一緒に活動しているメンバーや地域の方々、他の理事さん等たくさんの方に支えられて補導委員活動を続けてこられたのだと感謝しています。

これからも地域の子供達のために、私なりに頑張っていきたいと思います。 【中央地区 大西 恵子】



体験発表という貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。原稿を書く中で、補導委員になりたての頃や、我が家の息子たちの成長過程を思い起こしながら書き進めていきました。

以前は今と違い、子育ても地域の方々の協力が得られることが多い環境でした。特にご年配の「おじいさん」「おばあさん」の存在が大きく、私共の子どもたちに関しては、地域ぐるみの子育てであったと言っても過言ではありません。今は少子化や核家族化で、子育てに関わる人が限られ、大変子どもを育てにくい時代だと思います。こんな時代だからこそ、私たち補導委員が情報を収集し、それを地域の中で役立てていくため発信していくことが大切であると痛感いたします。

もっと地域と連携し、子どもにとって良い環境を作っていけるように補導活動に取り組んでいきたいと思います。

【小田地区 佐々木 美津江】



今回の発表は、1年前から決まっていたのですが、日にちが迫ってくるのがとても早く感じました。一緒に補導活動している補導委員の3人が集まって、発表の内容を考えました。日頃から、平穏な地域のため、なかなか他の地区のような話が思いつかず、何回も集まって、話し合いをしました。補導活動1年目になると、子どもたちへの声掛けにも慣れて、声をかけやすくなっていったのには驚きです。体験発表という機会をいただき、これまでの活動を振り返ることができたことは、貴重な経験となりました。発表は緊張しましたが、精一杯お話をさせていただきました。今後とも、地域の子供たちへ目を向け、「愛の一声」をかけ続けていきます。本当にありがとうございました。

【大庄地区 藤井 美奈子】



体験発表を終えて

今回、体験発表をするにあたり、担当職員の方から原稿用紙6枚位と目安を教えてくださいました。原稿用紙なんて子どもの読書感想文の宿題を手伝った時以来です。

たくさん書かないといけないので新任の頃から思い出してみると、意外と書けそうだと感じました。しかし、何から書けば良いのか話がまとまりません。「下書きしては時間がかかる。そうだ！wordを使おう」とパソコンに向かいましたが、原稿用紙を設定するのに一苦労。子どもに教えるを乞い、何とか完成いたしました。

当日の出来はさておき、発表を終えることができ、ほっとしています。今までの補導活動を振り返りながら時代の流れも感じることができ貴重な経験をさせていただきました。

新たな気持ちで補導活動に取り組んでいきたいと思えます。

ありがとうございました。



【立花地区 東村 章之】

今回、初めての体験発表をさせていただく事となり、無事終了してほっとしています。本当にありがとうございました。

私としては最初、何を話せばいいのか、また、人前での発表という事だったので、本当に困惑しました。今までの補導活動を振り返りながら、思い出して行いました。「あんな事もあったなあー」と自分自身の記憶をたどりながら原稿を書いていた。ある日には、紙面に向かって集中し、時間が過ぎるのも忘れて夜中近くになった時もありました。

この度の発表会の機会をいただいて、他の方の体験発表を聞くことが出来、皆さんの頑張ってきた事に感銘を受け、「すごいなあー」と感心させられました。それぞれの補導活動を聞いて良かったと思えました。

これからも子ども達とのかかわりを大切に、見守っていただけると幸いです。



【武庫地区 伊谷 暁美】

毎年、体験発表をされている補導委員の方のお話を聞いて感心しておりましたが、今回自分が発表する立場になって、大変悩みました。補導活動をして19年、色々な事がありました。何から書こうかと思いつく頭の中には色々と思いがありましたが、いざ文章にすると大変でした。

楽しいこと、悲しいこと、言葉では言えても文章は難しいです。なんとか本番までには、原稿ができ、発表する事ができました。

本年度で19年間の補導活動は終わりますが、今日までお世話になった方々に感謝しながら、今、仲良くして下さっている補導委員の方々と最後まで無事に活動したいと思えます。仲間の方とピンクのベストには、少し未練はありますが、私の人生の1ページの良き思い出にしていきます。ありがとうございました。



【園田地区 カ久 一美】



～感謝～

補導委員も今年は任期替えの年にあたり、定年で退職される方、色々な事情で辞められる方もいらっしゃると思います。本当にお疲れさまでした。

これからも子どもたちの見守りよろしくお願いします。

【立花地区】

3月の行事予定

2日	月	大庄地区理事会	13:30～
3日	火	小田地区理事会	10:30～
5日	木	立花地区理事会	14:30～
6日	金	園田地区理事会	10:30～
10日	火	中学校卒業式	10:00～
13日	金	中央地区代表者会	13:30～
18日	水	尼少補連役員会 なでしこ部会・環境部会	10:30～ 11:30～
19日	木	小学校卒業式(武庫東・難波以外)	10:00～
23日	月	小学校卒業式(武庫東・難波)	10:00～
24日	火	武庫地区理事会	13:30～